

平成16年度 上半期財政状況

市民の皆さんが納められた税金、国や東京都からの支出金、市債（長期借入金）などが、現在どのような状況なのかを知っていただくために、市では毎年2回（7月、12月）財政状況の公表を行っています。

今回は、平成16年度上半期（平成16年4月1日～平成16年9月30日）の財政状況をお知らせします。

お問い合わせは、財政課（☎724・2149）へ。

一般会計・特別会計の状況（予算額と収入・執行額）

平成16年度一般会計・特別会計の予算額及び収入・支出の状況（9月30日現在）は、下表のとおりです。

また、一般会計歳出予算額における市民一人当たりの歳出額は28万3,363円です。

（2004年9月30日現在）

会 計	予 算 額	収 入 済 額		収入率	
		執 行 額	執行率		
一 般 会 計	1,147億1,087万2千円	収入 564億861万9千円 支出 459億1,069万9千円	49.2% 40.0%		
特 別 会 計	国民健康保険事業会計	収入 130億8,679万2千円 支出 130億2,447万7千円	46.1% 45.9%		
	下水道事業会計	収入 37億4,742万6千円 支出 36億465万8千円	29.3% 28.2%		
	忠生土地区画整理事業会計	収入 14億6,319万6千円 支出 14億1,749万9千円	73.0% 70.8%		
	駐車場事業会計	収入 1億6,698万3千円 支出 1億2,829万1千円	73.4% 56.4%		
	老人保健医療事業会計	収入 107億268万1千円 支出 102億7,339万3千円	44.7% 42.9%		
	鶴川駅北土地区画整理事業会計	収入 12億8,675万6千円 支出 12億7,766万6千円	98.9% 98.2%		
	介護保険事業会計	収入 80億645万6千円 支出 66億1,571万2千円	48.8% 40.3%		
	受託水道事業会計	収入 18億1,949万9千円 支出 14億6,995万4千円	37.6% 30.4%		
					（千円未満四捨五入）

市税の内訳

市税の内訳（9月30日現在）は、下表のとおりです。

また、市税予算額における市民一人当たりの市税負担額は15万2,923円です。

（2004年9月30日現在）

区 分	予 算 額	収 入 済 額	収 入 率
市 民 税	293億6,815万6千円	160億3,446万5千円	54.6%
固 定 資 産 税	249億3,786万7千円	158億8,583万8千円	63.7%
軽 自 動 車 税	2億643万6千円	2億132万8千円	97.5%
市 た ば こ 税	19億9,762万1千円	8億7,285万8千円	43.7%
特別土地保有税	45万6千円	61万8千円	135.4%
入 湯 税	91万6千円	42万3千円	46.1%
事 業 所 税	7億582万3千円	5億3,082万7千円	75.2%
都 市 計 画 税	46億8,924万2千円	33億8,839万円	72.3%
合 計	619億651万7千円	369億1,474万7千円	59.6%

（千円未満四捨五入）

市有財産の状況

市では、集会施設、学校、市役所庁舎などの建物や、これら施設の敷地となっている土地、自動車、有価証券、債権などの財産を所有しています。

これら市有財産の状況（9月30日現在）は、下表のとおりです。

（2004年9月30日現在）

区 分	現 在 高
土 地	451万2,412.44㎡
建 物	81万420.85㎡
物 権	1,122.51㎡
備品（取得価格100万円以上）	1,477台
積 立 金	189億1,958万7千円
有 価 証 券	7,660万円
出 資 金	34億9,617万7千円
貸 付 金	1億184万9千円
無体財産権（商標権・実用新案権）	24件

市債の状況

市債とは、都市計画道路・公園・下水道・学校など公共施設建設の財源として市が借り入れるお金で、その返済が長期にわたるものをいいます。

こうした施設は長期にわたり利用することができますから、建設時の市民だけではなく将来の市民にもその経費を負担してもらうことが、公平でもあるわけです。

9月30日現在の状況は、下表のとおりです。

（2004年9月30日現在）

会 計	元 金 残 高	将来負担利子見込額
一 般 会 計	715億2,515万7千円	100億2,536万円
下 水 道 事 業 会 計	496億3,348万4千円	163億4,202万9千円
病 院 事 業 会 計	95億6,701万6千円	27億9,585万6千円
合 計	1,307億2,565万7千円	291億6,324万6千円

（千円未満四捨五入）

利子見込額は、今後支払いが予定されている総額です。

なお、元金残高（1,307億2,565万7千円）に対して、平成16年度下期に支払う予定の利子は、20億8,792万円です。

公営企業会計【病院事業会計】

町田市民病院の利用状況と料金収益、予算額と収入・執行額の状況（9月30日現在）は下表のとおりです。

利用状況と料金収益

（2004年9月30日現在・消費税抜き）

	患 者 数	料 金 収 益
入 院	62,938人	25億7,362万4千円
外 来	156,842人	16億4,818万円

（千円未満四捨五入）

予算額と収入・執行額の状況

（2004年9月30日現在・消費税込）

会 計	区 分	予 算 額	収 入 済 額		収入率
			執 行 額	執行率	
病 院 事 業 会 計	収益的収支	収入	119億6,131万円	44億2,790万6千円	37.0%
		支出	119億6,131万円	48億8,398万4千円	40.8%
	資本的収支	収入	3億4,787万5千円	2億5,977万2千円	74.7%
		支出	12億6,410万1千円	5億1,586万円	40.8%

（千円未満四捨五入）

青年海外協力隊に 大山さんと川本さん



JICA（国際協力機構）の青年海外協力隊平成16年度2次隊として市内にお住まいの大山慎太郎さんと川本千春さんの派遣が決まり出発に先立ち11月22日に市役所を訪問しました。

大山さんは、中学校から大学までの経験を生かし、南米チリのケジョン市でバレーボールのコーチとして一般市民や中高生の技術指導を行います。

川本さんは、水泳・ライフセービングなどの技術を生かし、南太平洋フィジーのスヴァ・クリスチャンスクールで水泳インストラクターとして指導を行います。

それぞれの派遣先に12月6日に出発しました。

中学生の税についての作文

全国納税貯蓄組合連合会が毎年行っている「中学生の税についての作文」には、市内の中学校から1305編の応募がありました。この中から50編の入選作品を選び、さらにその中から町田税務署長賞一人、八王子町田都税務署長賞一人、市長賞一人、その他、東京納税貯蓄組合連合会等の機関で優秀作品を選び表彰しています。

ここでは、市長賞を受賞された山崎中学校の金子彩乃さんの作品をご紹介します。

「納税の大切さについて」
山崎中学校3年 金子彩乃

納税は私たち日本の国民の義務です。これは国を維持し、発展させていくために欠かせないものとして日本国憲法で定められています。

私は毎回、店でいろんな商品を買ったときに、なんでこんなに税金を払わなければならないのだろうかと、何のために役立っているのだろうかと、本当に役立っているのか、疑問に思っていました。そこで、「わたしたちの生活と

税」を読んで、「税金の使われ方」などについて調べてみることにしました。すると身近に使われている税金は「教育のため」、「私たちの生活を守るため」、「健康に生きていくため」など、このほかに数え切れないほどたくさんの方に役立っている事がわかりました。

私が驚いたのは教育のための税金で、生徒一人あたりの年間公費負担額です。私たち中学生には、一人あたり年間約92万円が必要になり、それは税金を使って私たちのために役立っているのです。これは、誰もがよりよい教育を受けられるように、という意味が込められているのです。思い返してみると私が約8年前、今住んでいる町田市の山崎町に引越してきた間もないころ、ここ周辺は夜になると怖くて一人では外に出られないほど真っ暗でした。そこで、私の祖父が街灯をつけてもらうように町田市に要請したところ、町田市役所の方が見に来て、数日後に街灯をつけてくれました。これも税金を使ってつけてくれたと、私の祖父が言っていました。

このように、さいななことであっても私たちにとってはすこづれしいのです。そういうことに役立っている税金は私たちに欠かせないもののように感じます。もし「納税の義務」がなかったら日本は大変なことになってしまっているのではないのでしょうか。例えば「教育に使われる税金」です。日本には裕福な家庭もあれば貧しい家庭もあります。もし納税の義務がなければ税金はないので各家庭が負担しなければなりません。そうなるとうる福な家庭の子供も貧しい家庭の子供も学校に行きたくてもいけない、という、昔の日本のようになってしまうと思います。他にも、「社会保障に使われる税金」がなければ医療費が払えない人たちは、病院に行けなくなってしまいかも知れません。そう思うと「税」というのは私たちにとても大切なものだと思います。私は、これから大人になってからもずっと、「税金は私たちの生活のために役立っている大切なものなんだ」という意識を持ち続けたいと思います。

た。街灯がついてからは私の家だけでなく近所の人にとっても、明るいので安全で便利になりました。